

(事業) 全会計単位 (円)

① 貸借対照表 令和5年3月31日現在

資産の部		負債の部	
流動資産	274,143,794	流動負債	66,066,745
固定資産	446,756,149	固定負債	84,236,525
基本財産	344,481,801	負債の部合計	150,303,270
その他の固定資産	102,274,348	純資産の部	
		基本金	109,173,213
		国庫補助金等特別積立金	238,910,513
		その他の積立金	34,000,000
		次期繰越活動収支差額	188,512,947
		純資産の部合計	570,596,673
資産の部合計	720,899,943	負債・純資産の部合計	720,899,943

② 資金収支計算書 令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日

勘定科目		金額
事業活動による収支	事業活動収入	809,779,857
	事業活動支出	848,151,332
	事業活動資金収支差額・・・(1)	▲ 38,371,475
施設整備等による収支	施設整備等収入	820,000
	施設整備等支出	11,040,934
	施設整備等資金収支差額・・・(2)	▲ 10,220,934
その他の活動による収支	その他の活動による収入	10,440,482
	その他の活動支出	3,727,360
	その他の活動資金収支差額・・・(3)	6,713,122
当期資金収支差額合計・・・(4) = (1)+(2)+(3)		▲ 41,879,287
前期末支払資金残高・・・(5)		279,600,036
当期末支払資金残高・・・(6) = (4)+(5)		237,720,749

③ 事業活動計算書 令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日

勘定科目		金額
サービス活動増減の部	サービス活動収益計	805,970,123
	サービス活動費用計	848,500,481
	サービス活動増減差額・・・(1)	▲ 42,530,358
サービス活動外増減の部	サービス活動外収益計	5,788,697
	サービス活動外費用計	4,956,480
	サービス活動外増減差額・・・(2)	832,217
経常増減差額・・・(3) = (1) + (2)		▲ 41,698,141
特別増減の部	特別収益計	336,479
	特別費用計	220,000
	特別増減差額(4)	116,479
当期活動増減差額・・・(7) = (3)+(4)		▲ 41,581,662
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動増減差額・・・(8)	230,094,609
	当期末繰越活動増減差額・・・(9) = (7)+(8)	188,512,947
	その他の積立金取崩額・・・(10)	0
	その他の積立金積立額・・・(11)	0
	次期繰越活動増減差額・・・(12) = (9) + (10) - (11)	188,512,947

④ 財産目録 令和5年3月31日現在

資産・負債の内訳	金額
I 資産の部	
1、流動資産	
現金預金	154,466,081
事業未収金	112,328,572
未収金	673,059
商品・製品	612,000
原材料	76,300
立替金	0
前払費用	4,331,349
仮払金	1,656,433
徴収不能引当金	
流動資産合計	274,143,794
2、固定資産	
(1)基本財産	
建物	344,481,801
基本財産合計	344,481,801
(2)その他の固定資産	
建物	1,501,519
建設仮勘定	0
構築物	13,085,661
車両運搬具	28,599
器具及び備品	8,933,945
機械及び装置	267,889
権利	1,108,435
ソフトウェア	8,640
退職給付引当資産	40,789,660
差入れ保証金	2,550,000
長期預り金積立資産	0
人件費積立資産	8,000,000
施設整備等積立資産	26,000,000
その他の固定資産合計	102,274,348
固定資産合計	446,756,149
資産合計	720,899,943
II 負債の部	
1、流動負債	
事業未払金	20,563,143
1年以内返済予定借入金	6,732,000
預り金	15,130,337
職員預り金	41,265
仮受金	0
賞与引当金	23,600,000
流動負債合計	66,066,745
2、固定負債	
設備資金借入金	34,615,000
長期預り金	0
退職給与引当金	49,621,525
固定負債合計	84,236,525
負債合計	150,303,270
差引純資産	570,596,673

※ 令和5年5月30日に、当法人の藤田誠監事、安田俊夫監事に監事監査を実施して頂きました。「理事の業務執行状況」「法人の財産管理状況」「法人及び施設の業務執行状況」「法人及び施設の会計状況」「その他の状況」全ての項目において、適正であるとの監査結果を頂戴いたしました。ありがとうございます。今後も、適正な法人運営に努めてまいります。

⑤ 苦情・要望について

時期	申立人	苦情・要望内容	対応及び結果
令和4年7月	利用者ご家族	コロナ禍ではあるが、以前と同じように帰省をさせて欲しい。	施設におけるコロナウィルス感染防止の取り組みについて、また厚生労働省や大阪府からのガイドラインを説明させて頂き、施設での感染予防対策へのご理解とご協力をお願い致しました。

※ 頂戴致しました苦情・要望等を真摯に受け止め、より良いサービスの提供に努めてまいります。